

令和6年 能登半島地震

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする地震が発生し、多くの家屋が倒壊、多数の死傷者が報告され、ライフラインの断絶により多くの方が避難所での生活を余儀なくされています。

この地震により甚大な被災を受けている石川県穴水町は、津別町と同じく山梨県南アルプス市の姉妹都市でもあることから、この震災の復興のため支援していきます。

地震発生時の様子



穴水町役場前の山が崩れ、
公用車が巻き込まれる



穴水町役場の事務室、
棚が倒れ書類等が散乱



穴水町内の道路が、いたるところで隆起し寸断している

被災地支援活動のため職員を派遣しました

被災地支援活動を行うため、津別町役場から職員2名（中橋防災危機管理室長、森田技師）を派遣しました。派遣された職員は2月8日から16日の間、穴水町で活動し、測量作業などを行いました。



2月7日に行われた出発式

- 3. 住宅が倒れ、車が建物の下敷きになっている
- 4. 倒壊した住宅

現地の様子

- 1. 神社の鳥居が崩れ落ちている
- 2. 延々と続く漁港の地割れ



穴水町ってどんなところ

穴水町は、豊かな自然と四季折々の良質な食資源に恵まれた町です。1年を通じて美味しい食材をテーマとしたイベントが催され、能登の風土と体験スポットを楽しみながら古き良き「日本の原風景」に出会える町です。



- ◆人口 7,347人
- ◆世帯数 3,564世帯
※人口、世帯数は令和5年12月末時点
- ◆気候 年間平均気温約13度。
年間降水量約2,000mm。
1月、2月には降雪があるが、積雪が大人の膝丈を超えることはまれである。
- ◆特産品 牡蠣、能登牛、いさざ、さざえ、栗、ナマコ、メバル、クロダイ、ワイン

現地から感じた穴水町の現状



中橋防災危機管理室長



穴水町では、被害を受けた町道の測量作業に従事しました。町内を移動することが多く、活動初日は目にする全ての被害に反応していましたが、時間経過とともに何も感じなくなるくらい被害は甚大でした。元の生活を取り戻すにはかなりの時間がかかると思いますが、一日も早い復興を津別町から応援していきたいです。



森田技師（建設課）



災害というのはどれだけ考えても起こってみなくてはわからない、ということ強く感じました。現地の方も話していましたが、それだけ恐ろしいことなのだ、改めて気づかされました。今回の貴重な経験を忘れないようにしたいと思います。

職員派遣（第2班）について

穴水町より引き続き支援要請があり、被災地支援活動のため3月9日から17日の間、職員2名（第2班）を派遣します。

義援金にご協力お願いします

津別町ではこの震災の救援・復興支援のため災害義援金受付箱を設置しています。なお、お預かりした義援金は日本赤十字社を通じて被災地等へお届けします。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

募集期間 1月10日(水)～3月10日(日)まで

- 設置場所**
- 役場庁舎 1階 なみきロビー
 - グリーンマートつべつ
 - 道の駅あいおい
 - 多目的活動センター(さんさん館)
 - ランプの宿森つべつ



問い合わせ先 総務課庶務係 26番窓口 ☎77-8371